

A

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに防災士養成講座
目 的	南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えて、防災に関する専門的知識や実践力を体系的に習得し、地域や職場の防災リーダーとなることができる人材を養成する。
開催時期・期間	【Aコース】 毎年9月～10月の平日 [9日間程度] 【Bコース】 毎年9月～11月の主に土日 [10日間]
会 場	オンライン講義
対 象	・ 県内の行政機関(消防団、水防団を含む。)に勤務する者 ・ 県内の事業所、自主防災組織などにおいて防災活動に従事する者 ・ ふじのくに地域防災指導員 ・ 防災分野の学究に取り組む県内の大学生又は大学院生 ・ 災害ボランティアなど防災、災害現場で活動する者（受講希望者が定員に満たない場合）
内 容	防災に関する基礎・応用を学ぶ講義及び実践力を養う図上訓練など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11～17, 22, 31, 34, 41-1～43, 51～53-1, 61～63, 65-1, 71, 72, 77 等参照
参 加 費	3,000円(テキスト代) ※行政関係職員は免除
申 込 方 法	県地震防災センターへ直接申し込む ※ 詳細は5月上旬に静岡県地震防災センターホームページに掲載
備 考	修了者には、「静岡県ふじのくに防災士」の知事認証（称号）が授与されます。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

B

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに防災士フォローアップ研修
目 的	地域や職場の防災リーダーとして活動する「ふじのくに防災士」が、最新の知識を習得するとともに、防災対応能力を維持し、災害時に自らの判断で的確な行動がとれるようフォローアップを行う。
開催時期・期間	毎年2月頃 [1日程度]
会 場	オンライン講義
対 象	静岡県ふじのくに防災士
内 容	静岡県が推進する防災施策の最新情報や地域や家庭内の防災対策を学ぶとともに実践力を維持するための図上訓練 【県民向け防災教育シラバス】 科目 22, 61, 62-1 等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターへ直接申し込む
備 考	2月以外の時期にも随時開催される場合があります。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

C

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに防災マイスター養成講座
目 的	南海トラフ巨大地震等の大規模災害の発生に備えて、介護、建築など専門的な知識・技術を有する方が、防災の基礎知識、避難所運営、自主防災活動などについて学ぶことにより、専門性を生かした防災活動ができる人材を育成する。
開催時期・期間	毎年2月頃 [2日間]
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	災害時に役立つ国家資格又はこれに準ずる資格を有する者(資格の例:医師、保健師、薬剤師、栄養士、建築士、土木施工管理技士等)
内 容	防災に関する基礎知識、地域の防災活動を学ぶ講義及び図上訓練演習 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 22, 34, 61～62-2 等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターへ直接申し込む
備 考	修了者には、「静岡県防災マイスター」の知事認証(称号)が授与されます。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

D

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに地域防災指導員能力向上研修
目 的	各市町が選任した地域防災指導員の能力向上を図り、自主防災組織の活性化、地域防災力の向上につなげる研修
開催時期・期間	毎年 6 月から翌年 2 月にかけての随時 [1 日程度]
会 場	賀茂、東部、中部、西部の各県地域局 (※1)
対 象	市町が選任した地域防災指導員 (※2)
内 容	地震防災や危機管理に関する最新の知見や情報を伝える講義や自主防災組織活性化のための演習 (図上訓練) など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 62-1, 62-2 等参照 [過去例] ・ 静岡県第 4 次地震被害想定 of 解説 ・ 自主防災組織自己診断評価カルテによる演習 ・ 自主防災組織災害対応訓練イメージ T E N
参 加 費	無料
申 込 方 法	開催日程決定後に県地域局に直接申し込む
備 考	※1 参加希望人数が多い場合は、市町単位で実施する場合があります。 ※2 修了者には「ふじのくに地域防災指導員」の知事認証 (称号) が授与されます。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

E

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに災害ボランティアコーディネーター養成講座
目 的	災害ボランティア活動に意欲があり、災害時にボランティアの的確なコーディネートができる人材を養成する。
開催時期・期間	毎年6月から翌年2月にかけての随時 [1～3日程度]
会 場	県内市町、会場は市庁舎や公民館など(※1)
対 象	災害ボランティアやそのコーディネート活動を希望する者(※2)
内 容	地震や被害想定に関する最新情報の提供、災害ボランティア活動の演習、HUGの体験など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 34, 76-1, 76-2, 77 参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	開催日程決定後に主催する市町社会福祉協議会に直接申し込む
備 考	※1 実施されない市町もあります。 ※2 修了者には「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター」の知事認証(称号)が授与されます。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

F

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくにジュニア防災士養成講座
目 的	日頃の防災知識を有し、大規模な災害が発生した時に、地域の人たちと一緒に防災活動を行うことができる若い人材の育成を目的とする。
開催時期・期間	毎年４月から翌年２月にかけての随時 [１日程度]
会 場	各学校等
対 象	小学生・中学生・高校生
内 容	「静岡県の地震対策」「地震・津波の基礎知識」等の講話、「避難所運営 HUG」「クロスロード」「DIG」「家庭内DIG」の演習、図上訓練など、講話と実習を基本とし、各年代に合わせた内容で実施 【県民向け防災教育シラバス】 科目 61, 65-2, 65-3, 76-2 等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	学校単位で県危機情報課に申し込む
備 考	本講座に参加した者は、その後地域防災訓練等に参加し、レポートを提出することで「ふじのくにジュニア防災士」の知事認証（称号）が授与されます。
担当・連絡先	静岡県危機管理部危機情報課 〒420-8601 静岡市葵区追手町９番６号 電話 （０５４）２２１－３６９４ FAX （０５４）２２１－３２５２ Eメール boujou@pref.shizuoka.lg.jp

G

防災研修・講座の概要

名 称	行政職員防災講座
目 的	行政職員向けに、基本的な災害及び防災に関する知識の習得を図るもの。 行政職員として、災害時に生じる様々な事象にどのように対処すればよいのか学ぶ。
開催時期・期間	毎年 5 ～ 6 月頃 [1 日程度]
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号)
対 象	県・市町職員
内 容	地震・津波・火山など災害に関する基礎知識、静岡県の地震対策、警察や消防による災害時の活動に関する講義。 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 13, 14, 15, 16, 22 [過去例] ・災害時における警察の活動 ・緊急消防援助隊における東海地震対策
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号 電 話 (0 5 4) 2 5 1 - 7 1 0 0 F A X (0 5 4) 2 5 1 - 7 3 0 0 E メール eq-center@amethyst.broba.cc

H

防災研修・講座の概要

名 称	行政職員防災講座
目 的	行政職員向けに基本的な災害及び防災に関する知識の習得を図るSTEP1の次に、実践的な研修（実技）などを行うもの。 行政職員として、災害時に必要なノウハウについて実技を通して身につける。
開催時期・期間	
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	県・市町職員
内 容	避難所運営ゲーム「HUG」等の演習、実技 【県民向け防災教育シラバス】 科目 53-1, 73, 76-2 参照 [過去例] ・避難所運営ゲーム「HUG」 ・普通救命講習
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電 話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

I

防災研修・講座の概要

名 称	社会福祉施設職員防災研修会
目 的	社会福祉施設職員の防災意識の向上や知識の習得を図り、施設の防災対策の万全を期すことを目的とする。
開催時期・期間	毎年 11 月頃
会 場	オンライン開催
対 象	社会福祉施設で防災を推進する立場にある者
内 容	県第 4 次地震被害想定や災害時要援護者支援についての講義など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 34, 61, 62-1, 71, 72 参照 [平成 25 年度の例] ・施設見学・体験、ビデオ研修 ・行政説明「静岡県第 4 次地震被害想定(第一次報告)」 ・講演「一人も見逃さない災害時要援護者支援」
参 加 費	無料
申 込 方 法	静岡県簡易申請システム（インターネット）で申し込む
備 考	原則 1 施設 1 名までの申込。 ただし、開催日までに空席がある場合は複数名の申込みが可能
担当・連絡先	静岡県健康福祉部福祉長寿局福祉指導課 〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号 電話 (054) 221-2324 FAX (054) 221-2142 Eメール houjin-shidou@pref.shizuoka.lg.jp

J

防災研修・講座の概要

名 称	災害時健康支援研修会
目 的	災害時における地域保健従事者に求められる公衆衛生的かつ危機管理的役割について学び、災害時健康支援活動を行う保健師等地域保健従事者の資質向上を図る。
開催時期・期間	毎年 10 月～2 月頃 [1 日程度]
会 場	静岡県地震防災センターほか (静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号)
対 象	健康福祉センター・市町に勤務する保健師、管理栄養士、災害時健康支援に関わる地域保健従事者
内 容	災害時における被災者の健康支援に関する講義及び事例研究、避難所支援訓練など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 74 参照 [過去例] ・ 静岡県の災害時健康支援活動 ・ 東日本大震災保健師活動から学ぶ災害時健康支援活動 ・ 静岡県の保健師初動体制について
参 加 費	無料
申 込 方 法	各健康福祉センターで取りまとめ健康増進課に申し込む
備 考	
担当・連絡先	静岡県健康福祉部健康増進課 〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号 電話 (054) 221-2779 FAX (054) 221-2142 Eメール kenzou@pref.shizuoka.lg.jp

K

防災研修・講座の概要

名 称	ふじのくに防災学講座
目 的	本県内の防災教育と研究の振興、防災対策の発展に向けて、県と県内6大学、気象台、報道機関で構成する「しずおか防災コンソーシアム」が、県民を対象に、最新の知見や情報、研究成果等を発表、解説するもの
開催時期・期間	毎月（4月、8月を除く）第3土曜日〔午前10:30～正午〕
会 場	静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通5丁目9番1号）＋オンライン開催
対 象	聴講を希望する人
内 容	地震・津波、防災・危機管理に関する最新の知見や情報、研究成果等の発表、講演、解説など コンソーシアム構成機関が月ごとに（持ち回りで）テーマ（科目）を決めて実施 【県民向け防災教育シラバス】 科目1～35, 42～51, 53-1, 72～75 参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	臨時に開催されたり、日程が変更となる場合があります。講座によっては、地震防災センター以外の場所で行われることがあります。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 （054）251-7100 FAX （054）251-7300 Eメール bousaigaku@amail.plala.or.jp

L

防災研修・講座の概要

名 称	地域防災活動出前講座
目 的	自主防災組織や事業所、学校、各種団体等が自ら主催する防災講座・勉強会、防災訓練などに、行政職員や有識者等が出向いて講師やアドバイザーを務め、きめ細かな地域防災の取組を普及促進する。
開催時期・期間	主催者が希望する随時 [1回当たり1～3時間程度]
会 場	主催者が希望する場所
対 象	自主防災組織、事業所、学校・幼稚園・保育園 福祉施設、医療施設、各種NPOなど
内 容	自然災害、防災・減災、危機管理などに関する分野全般のうち、主催者が希望するテーマの講義や勉強会、演習、図上訓練など 【県民向け防災教育シラバス】 下記の科目の中から、主催者の希望により決定 1～22, 34, 42, 51～63, 65-2～75-2
参 加 費	無料（都合により有料の場合があります）
申 込 方 法	開催を希望する主催者は、直接、県危機管理部または地震防災センター、最寄りの県危機管理局に申し込む。
備 考	テーマや内容は個別に調整して決めます。 原則として、講師の旅費は主催者負担となりますが、具体的には講師と直接相談により決定します。
主たる連絡先	静岡県危機管理部危機情報課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話 (054) 221-3366 FAX (054) 221-3252 Eメール boujou@pref.shizuoka.lg.jp

M

防災研修・講座の概要

名 称	地域で活躍する女性防災リーダー育成講座
目 的	「男女共同参画の視点からの防災手引書」（平成 25 年 6 月 静岡県発行）を活用し、地域で活躍できる女性防災リーダーを育成する。
開催時期・期間	年度内に計 3 回開催 [各 2 日程度]
会 場	東部、中部、西部地域 各 1 ヶ所
対 象	男女共同参画や防災及び様々な地域活動等に取り組んでいる女性 約 90 人（各会場 30 人程度）
内 容	講話：防災の基礎、男女共同参画の視点からの防災対策等 実技：避難所運営のイメージトレーニング等 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 22, 73 等参照 [過去例（平成 25 年度実施内容）] ○ 1 日目 ・講演「男女共同参画の視点のある防災」 講師 静岡大学教育学部 池田恵子教授 ・防災ゼミ「県第 4 次地震被害想定等」 ・避難所運営ゲーム HUG の体験 ○ 2 日目 ・男女共同参画の視点からの防災手引書解説 ・ワークショップ
参 加 費	無料
申 込 方 法	参加者募集の際に御案内します。
備 考	※ 1 2 日間の講座を受講した者に対して修了証を交付します。 ※ 2 受講後に「静岡県男女共同参画人財データベース」への登録をお願いしています。
担当・連絡先	静岡県くらし・環境部男女共同参画課 〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号 電話（0 5 4）2 2 1－3 3 6 3 FAX（0 5 4）2 2 1－2 9 4 1 E メール danjyo@pref.shizuoka.lg.jp

N

防災研修・講座の概要

名 称	外国人防災講座
目 的	基礎的な防災知識を母語で学び、東海地震等の大規模地震に備える。
開催時期・期間	年間を通じて随時 [1回当たり 1～2 時間]
会 場	各市町の会場等
対 象	県内の外国人学校
内 容	地震防災センターの見学及び研修による防災講座。 参加人数、参加者の年齢人数（子供、保護者、教員）等により、非常食体験などの研修 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 13, 61, 61-1, 65-2 等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県くらし・環境部県民生活局に直接申し込む (外国人学校に対し直接案内し、日程を調整する)
備 考	静岡県国際交流協会との共催です。 通訳として県国際交流員を派遣します。
担当・連絡先	静岡県くらし・環境部県民生活局多文化共生課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話 (054) 221-3310 FAX (054) 221-2642 Eメール tabunka@pref.shizuoka.lg.jp

○

防災研修・講座の概要

名 称	大学生防災講座
目 的	大学生を対象に、防災活動・地域貢献のあり方を考え、将来の地域防災の担い手となる人材の育成を目的とするもの。 本講座の趣旨に賛同する大学側と連携して講座を実施する。
開催時期・期間	毎年7月頃 [1日程度]
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	看護学部生など災害救護に関係する職業を目指す学生
内 容	災害救護に関係する学部のある大学側と連携した講座等 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 13, 22, 51, 76-2 参照 [過去例] ・東日本大震災被災地の復興支援活動 ・災害発生後の静岡県の災害応急対策の概要
参 加 費	無料
申 込 方 法	本講座を共催する大学側に申し込む。
備 考	
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電 話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

P

防災研修・講座の概要

名 称	実践的防災リーダー育成研修会
目 的	地震などの発災時に地域のために率先して活動し、所属校において他の模範となって防災活動を推進していく意欲や知識をもった人材を県危機管理部と協働して育成する。
開催時期・期間	毎年8月上旬 [1日程度]
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	学校防災推進協力校児童生徒 上記以外の学校の高校生(希望者)
内 容	・防災まち歩き 小学生、中学生、高校生の縦割りグループを編成し、県地震防災センター周辺を防災の視点で確認 ・非常食体験 ・災害発生時イメージトレーニング 災害発生後、学校がどのような状況になるのかイメージしながら、今必要な対策をグループで協議 【県民向け防災教育シラバス】 科目11, 13, 61, 65-2, 65-3, 76-2等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県立学校長を通じて募集、申し込み
備 考	本研修に参加した者は、その後地域防災訓練に参加し、レポートを提出することで「ふじのくにジュニア防災士」の知事認証(称号)が授与されます。
担当・連絡先	静岡県教育委員会教育総務課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話 (054) 221-3677 F A X (054) 221-3561 Eメール kyoui_soumu@pref.shizuoka.lg.jp

Q

防災研修・講座の概要

名 称	こども防災教室
目 的	夏休み期間中の小学生・中学生を対象に、防災に関する意識高揚、知識向上、家庭における防災対策の推進を図るもの。 小学生・中学生向けの複数の講座を行い、保護者も参加して防災知識を学ぶ。
開催時期・期間	毎年 8 月
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号)
対 象	小学生・中学生、保護者
内 容	小学生・中学生、保護者が一緒になって、地震や津波のこと、防災に関することを考えてもらう講座や体験など 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 61, 65-3 参照 [過去例] ・地震のゆれと観測の仕組みについて ・「防災かるた」で遊んで学ぼう ・液状化現象を簡単な器具を使って実験 ・地震に関するクイズ
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通 5 丁目 9 番 1 号 電 話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

R

防災研修・講座の概要

名 称	親子防災教室
目 的	地震防災に関する基本的な事柄を親子で一緒に学び、考え、話し合うことができる防災教室で、特に、こどもの知識習得の場を提供する。
開催時期・期間	未定
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	小学生及びその保護者
内 容	・施設見学及び地震体験等 ・木造住宅模型の倒壊実験または紙工作など ・防災に関係することをテーマにした講話・体験会など ・防災なんでも質問タイム 【県民向け防災教育シラバス】 科目 11, 61, 71 等参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	定員は各回とも先着順で20名（保護者含む）。 募集期間は、開催日の前日まで。ただし、定員に達した場合は、期間内でも締め切りとなります。
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc

S

防災研修・講座の概要

名 称	イメージトレーニング演習
目 的	参加者が地図を囲み地域に起こるかもしれない災害をイメージして、ゲーム感覚で災害時の対応を学ぶ。
開催時期・期間	毎月第1土曜日、第2土曜日 [半日程度]
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
対 象	事業所の防災担当者、自主防災組織の役員、県民
内 容	下記の図上訓練の演習、体験を例月開催 ・災害図上訓練D I G ・避難所運営ゲームHUG ・自主防災組織災害対応訓練イメージTEN 【県民向け防災教育シラバス】 科目 61, 62-1, 62-2, 65-2, 65-3, 76-1, 76-2 参照
参 加 費	無料
申 込 方 法	県地震防災センターに直接申し込む
備 考	
担当・連絡先	静岡県地震防災センター 〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話 (054) 251-7100 FAX (054) 251-7300 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc